



# 目次

---

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
  - 2.1. このガイドについて
  - 2.2. 対象読者
- 3. 前提条件
  - 3.1. アプリケーション
  - 3.2. バージョン
  - 3.3. システム要件
- 4. 制限事項
- 5. 移行
  - 5.1. 事前作業
  - 5.2. 移行手順
    - 1. intra-mart WebPlatformから情報のエクスポート
    - 2. データベースのコピー
    - 3. IM-Jugglingによるwarの作成
    - 4. intra-mart Accel PlatformへのStorageの移行
    - 5. システム管理者 によるテナント初期設定
    - 6. テナント初期設定後の各種メンテナンス
- 6. ユーザモジュールへの対応
  - 6.1. クラス指定向け対応
    - 前提
    - テーマ設定を除外するための設定

## 改訂情報

---

変更年月日	変更内容
-------	------

2014-09-01	初版
------------	----

---

## はじめに

---

本書では intra-mart WebPlatform 7.2 から intra-mart Accel Platform への IM-FormatCreator の移行手順について説明します。

## このガイドについて

---

本ドキュメントは、intra-mart WebPlatform 7.2 から intra-mart Accel Platform 2014 Summer(Honoka) 以降へのアップデートのうち、IM-FormatCreator に関する移行手順を対象としています。

intra-mart WebPlatform 7.2 から intra-mart Accel Platform 2014 Summer(Honoka) 以降へのアップデートは「[移行ガイド](#)」を参照いただき、本ドキュメントを補足資料の位置づけで併せて参照してください。

## 対象読者

---

IM-FormatCreator、ドキュメントワークフロー (BPW) を含む intra-mart WebPlatform から intra-mart Accel Platform に移行・運用を予定している運用管理者

## 前提条件

---

移行にあたっての IM-FormatCreator の前提条件は以下の通りです。

移行時には、各前提条件を満たすように注意してください。

IM-FormatCreator 以外の前提条件については、「[移行ガイド](#)」の「[前提条件](#)」を参照してください。

## アプリケーション

---

本ドキュメントに基づく、移行・運用を行うに当たって必要なモジュール、アプリケーションは、以下の通りです。

- IM-FormaDesigner for Accel Platform
- 移行ツール
- 互換モジュール (Advanced)
- IM-FormatCreator用 互換モジュール

## バージョン

---

- 移行元は、intra-mart WebPlatform のバージョンが7.2.7以上となっている必要があります。

## システム要件

---

- IM-FormatCreator 用互換ジュールのシステム要件に関しては、「[リリースノート](#)」、関連する「[IM-FormaDesigner リリースノート](#)」に準じます。

## 制限事項

---

IM-FormatCreator を移行した環境では、intra-mart Accel Platform リリースノートに記載した制限事項に加えて、下記の制限事項があります。

- セキュリティ強度は、intra-mart WebPlatform IM-FormatCreator と同等です。

intra-mart Accel Platform 環境で IM-FormatCreator を実行した場合のセキュリティ強度は、intra-mart WebPlatform IM-FormatCreator と同等です。

intra-mart WebPlatform と同等のセキュリティ対策はしていませんので、この点を考慮して利用する環境を検討してください。

- 移行後の intra-mart Accel Platform 上で動作する IM-FormatCreator は、intra-mart WebPlatform 上で開発・利用した ドキュメントワークフロー (BPW) と、IM-FormatCreator のプロセス定義を、継続運用することを支援する位置づけの製品です。

移行した IM-FormatCreator のメンテナンス (変更) は、引き続き intra-mart Accel Platform 上で行うことができますが、新規に作成するフローについては、IM-Workflow と IM-FormaDesigner for Accel Platform を利用して開発してください。

- 移行・運用を行った intra-mart Accel Platform 環境は、互換機能をベースとして動作します。そのため、動作上の制限事項は、[互換に関する制限事項](#) に準じます。
- IM-FormatCreator の機能に関する制限事項については、「[intra-mart WebPlatform / AppFramework リリースノート](#)」の制限事項「6.13 FormatCreator」を参照してください。

# 移行

## 事前作業

事前作業については、「[移行ガイド](#)」の「[事前作業](#)」を参照してください。

## 移行手順

### 1. intra-mart WebPlatformから情報のエクスポート

intra-mart WebPlatformから必要な情報のエクスポートにあたっては、「[移行ガイド](#)」の「[1. intra-mart WebPlatformから情報のエクスポート](#)」を参照してください。

本項では、IM-FormatCreatorの移行に必要な情報のエクスポートとして、メニューXMLの対応方法に関して記載します。

#### 1. メニュー XML

intra-mart Accel Platform 上に移行した IM-FormatCreator のメニューに必要な情報は、「IM-FormatCreator 用互換モジュール」に含まれているため、下記の手順に従って移行元環境で IM-FormatCreator のメニュー情報をエクスポートしないように設定します。

1. intra-mart WebPlatform にグループ管理者でログインし、メニューのstandard形式 (XML) エクスポートを行います。  
ファイル名は「menu.xml」とします。
2. エクスポートした XML の編集を行います。  
「移行ガイド」の内容と合わせて以下の対応を行ってください。
  - IM-FormatCreator 向けメニューは、intra-mart Accel Platform の移行時に自動的に追加するため、以下の内容を削除します。  
(以下は、製品標準の内容を例としていますが、変更している場合には、変更内容に合わせて該当箇所を削除してください。)

```
<menu>
  <menu-type>folder</menu-type>
  <menu-id>format-creator-top</menu-id>
  <description/>
  <client-type>pc</client-type>
  <contents>in</contents>
  <url/>
  <image-path/>
  <sort-number>8</sort-number>
  <display-name>
  <locale-display-name>FormatCreator</locale-display-name>
  <locale>ja</locale>
  </display-name>
  <menu-role>
    <role-id>guest</role-id>
  </menu-role>
</menu>
<menu>
  <parent-menu-id>format-creator-top</parent-menu-id>
  <menu-type>folder</menu-type>
  <menu-id>fc-maintenance</menu-id>
  <description/>
  <client-type>pc</client-type>
  <contents>in</contents>
```

```

</contents>
</contents>
</url/>
<image-path/>
<sort-number>0</sort-number>
<display-name>
<locale-display-name>マスタメンテナンス</locale-display-name>
<locale>ja</locale>
</display-name>
<menu-role>
  <role-id>guest</role-id>
</menu-role>
</menu>
<menu>
  <parent-menu-id>fc-maintenance</parent-menu-id>
  <menu-type>item</menu-type>
  <menu-id>fc-application</menu-id>
  <description/>
  <client-type>pc</client-type>
  <contents>in</contents>
  <url>format_creator/application/app_list.jssp</url>
  <image-path/>
  <sort-number>0</sort-number>
  <display-name>
  <locale-display-name>申請書メンテナンス</locale-display-name>
  <locale>ja</locale>
  </display-name>
  <menu-role>
    <role-id>guest</role-id>
  </menu-role>
</menu>
<menu>
  <parent-menu-id>fc-maintenance</parent-menu-id>
  <menu-type>item</menu-type>
  <menu-id>fc-relation</menu-id>
  <description/>
  <client-type>pc</client-type>
  <contents>in</contents>
  <url>format_creator/relation/app_relation_list.jssp</url>
  <image-path/>
  <sort-number>1</sort-number>
  <display-name>
  <locale-display-name>ワークフロー連携</locale-display-name>
  <locale>ja</locale>
  </display-name>
  <menu-role>
    <role-id>guest</role-id>
  </menu-role>
</menu>
<menu>
  <parent-menu-id>fc-maintenance</parent-menu-id>
  <menu-type>item</menu-type>
  <menu-id>fc-csv-output</menu-id>
  <description/>
  <client-type>pc</client-type>
  <contents>in</contents>
  <url>format_creator/csv/csv_app_list.jssp</url>
  <image-path/>
  <sort-number>2</sort-number>
  <display-name>
  <locale-display-name>申請書C S V出力</locale-display-name>
  <locale>ja</locale>
  </display-name>

```

```

<menu-role>
  <role-id>guest</role-id>
</menu-role>
</menu>
<menu>
  <parent-menu-id>format-creator-top</parent-menu-id>
  <menu-type>item</menu-type>
  <menu-id>fc-recycle</menu-id>
  <description/>
  <client-type>pc</client-type>
  <contents>in</contents>
  <url>format_creator/recycle/applied_app_list.jssp</url>
  <image-path/>
  <sort-number>1</sort-number>
  <display-name>
    <locale-display-name>申請書再利用</locale-display-name>
    <locale>ja</locale>
  </display-name>
  <menu-role>
    <role-id>guest</role-id>
  </menu-role>
</menu>

```

- 以降は、「[移行ガイド](#)」に基づいて、作業を実施してください。

## 2. データベースのコピー

データベースのコピーについては、「[移行ガイド](#)」の「[2. データベースのコピー](#)」を参照してください。

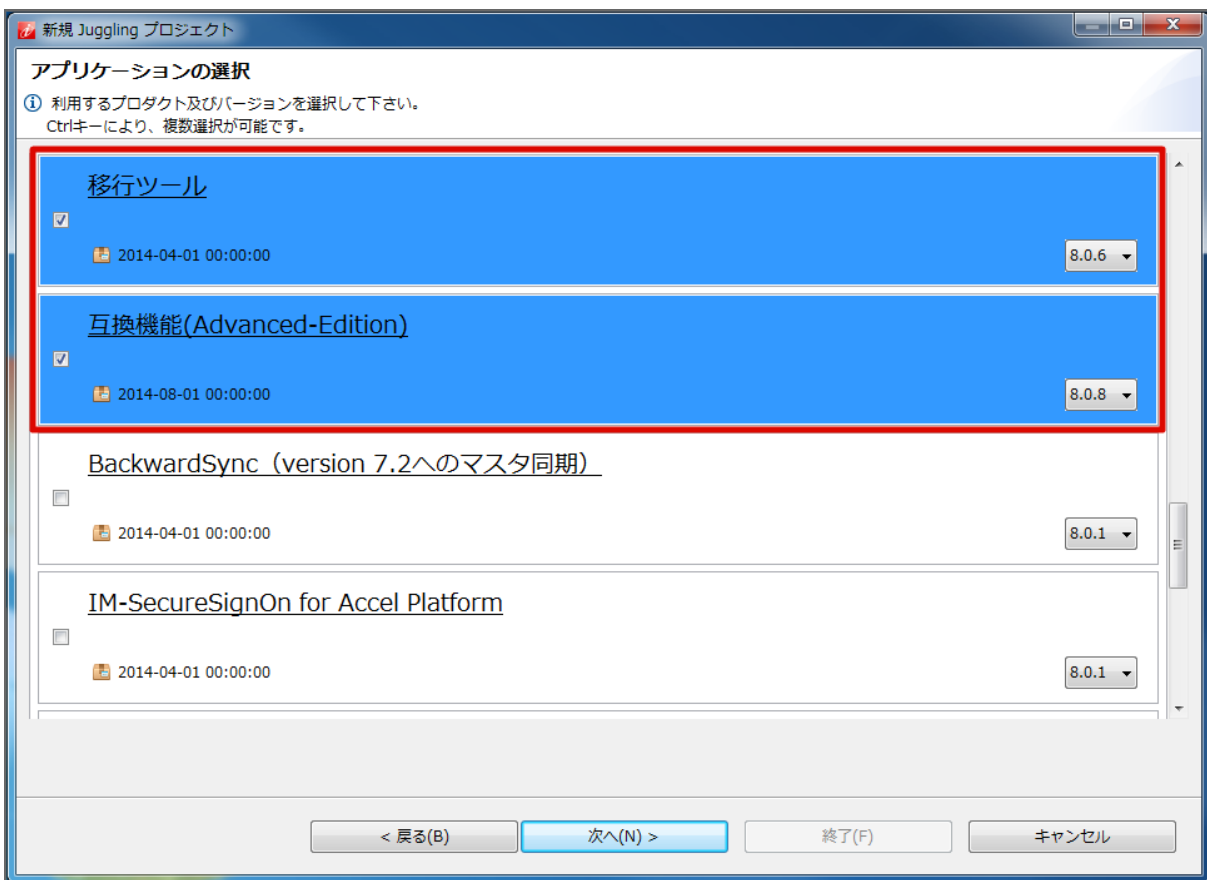
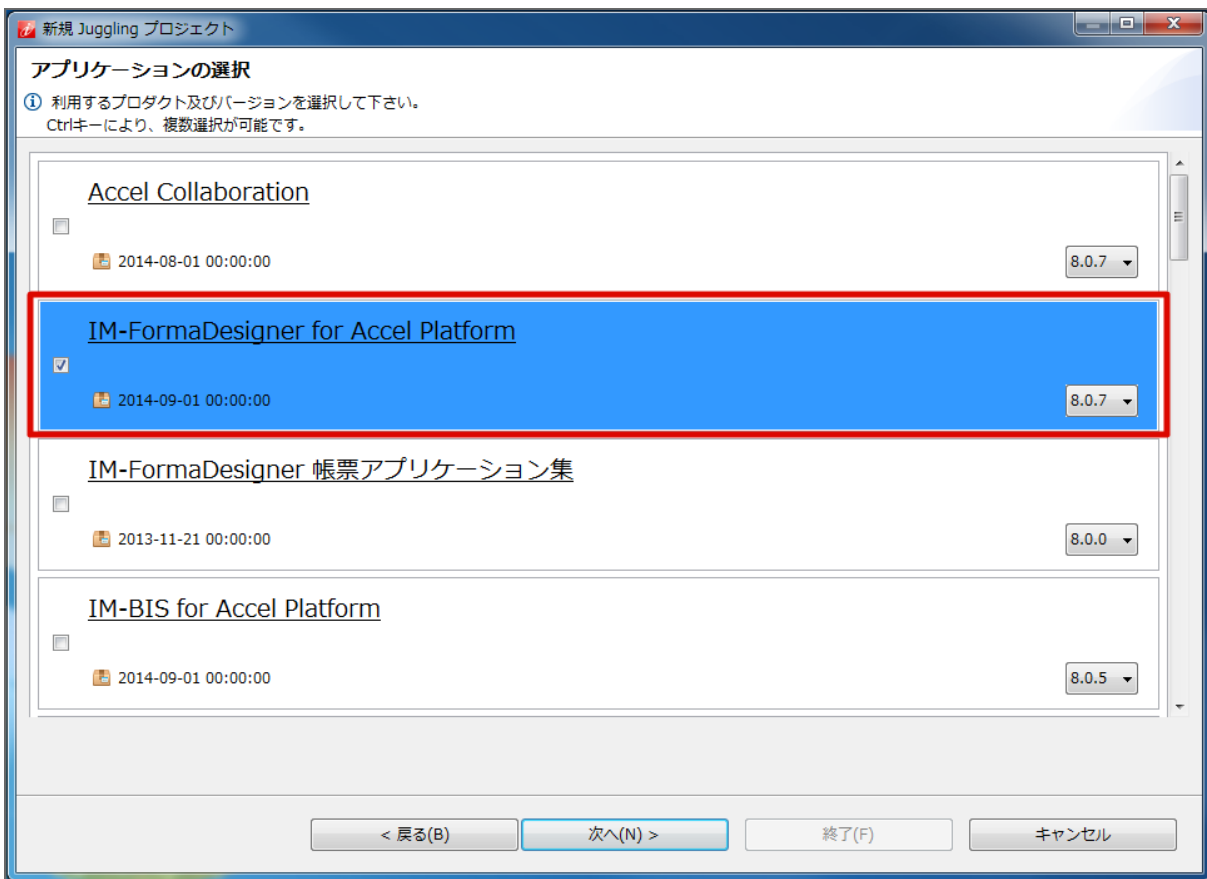
## 3. IM-Jugglingによるwarの作成

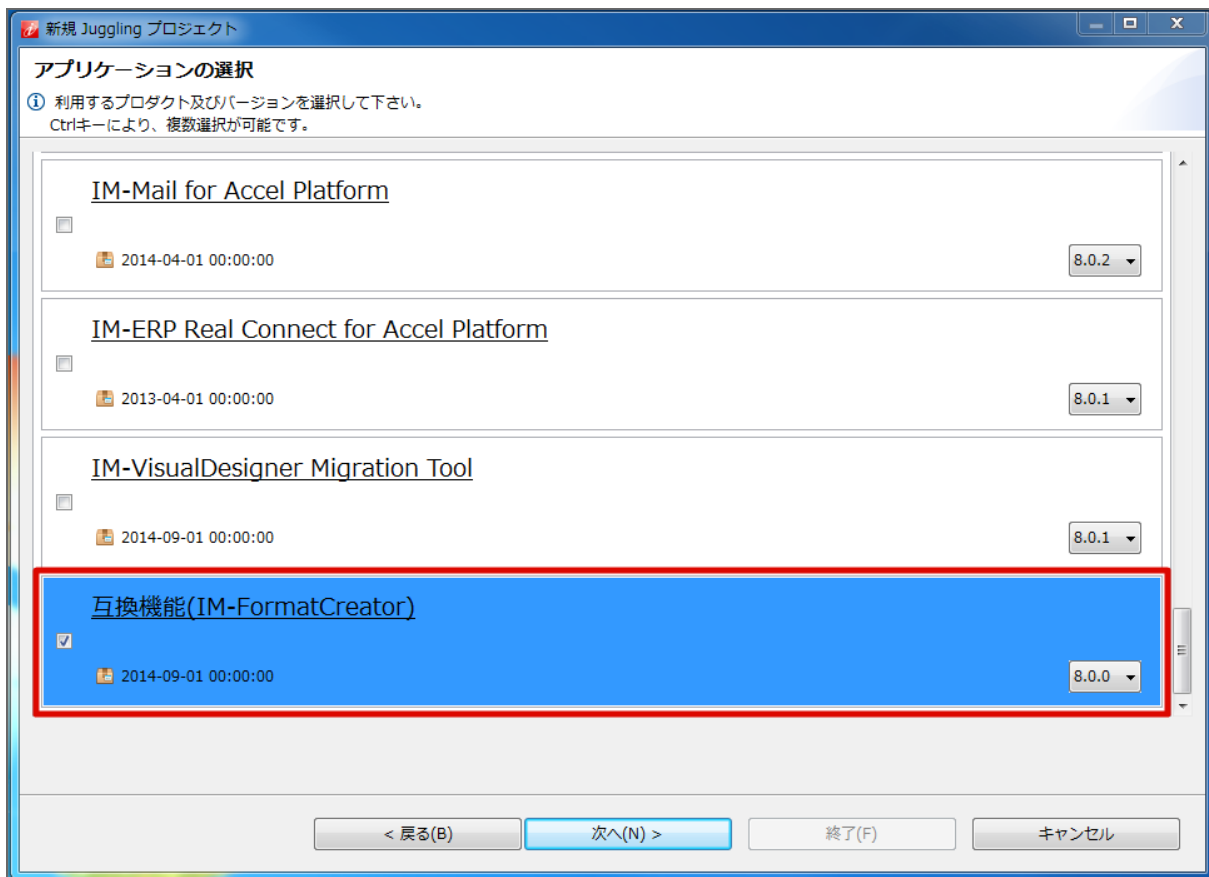
### コラム

当ガイドでは、IM-FormatCreator 互換モジュールを組みこんだJuggling プロジェクトの作成について記載しています。

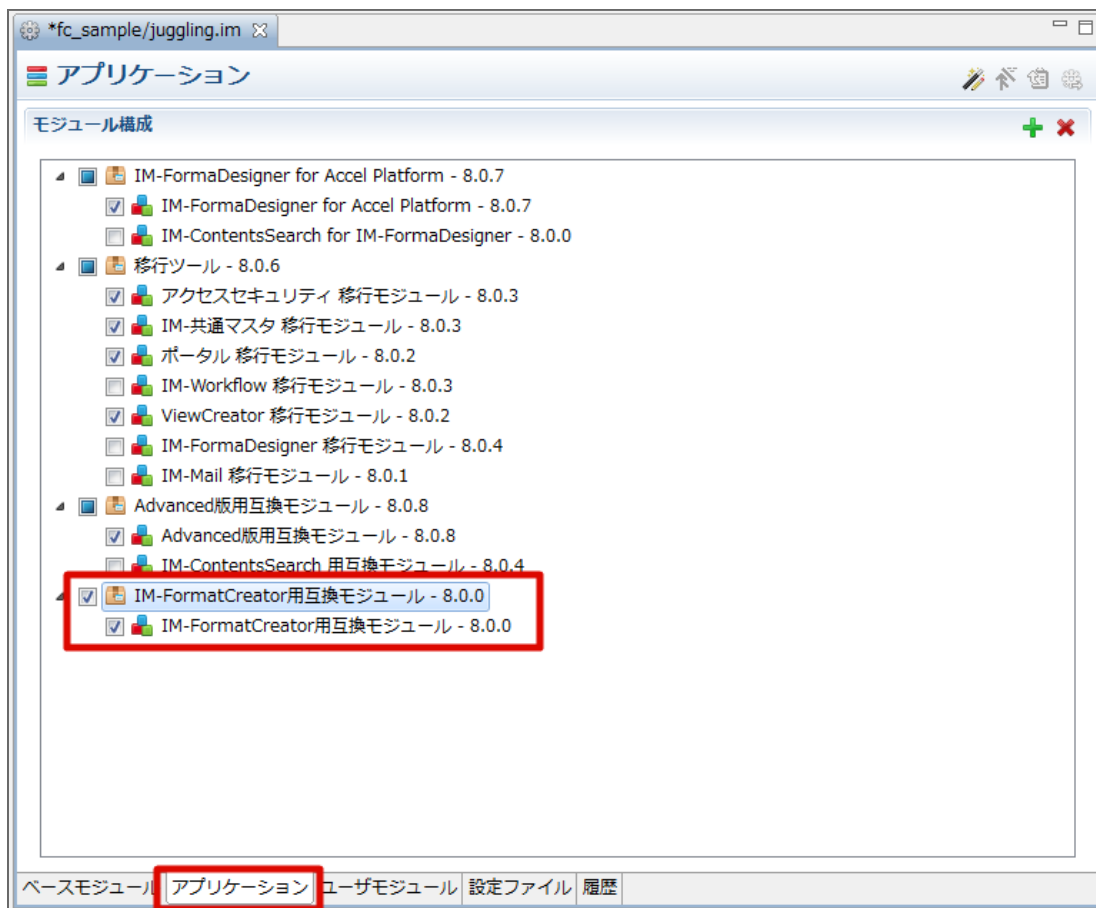
移行作業を実施する際は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」、「[移行ガイド](#)」の「[3. IM-JugglingによるWARファイルの作成](#)」も併せてお読みください。

- IM-Jugglingを起動し、Juggling プロジェクトを作成します。
  - ベースモジュールより、intra-mart Accel Platform Advanced Edition を選択します。
  - アプリケーションより、以下のアプリケーションを選択します。
    - IM-FormaDesigner for Accel Platform
    - 移行ツール
    - 互換機能 (Advanced-Edition)
    - 互換機能 (IM-FormatCreator)





3. 以降は、「移行ガイド」、「intra-mart Accel Platform セットアップガイド」に基づいてデータソース設定等を行います。
2. アプリケーションのモジュール構成より、移行対象機能の移行モジュールを選択します。
  - 「移行ガイド」に基づいて必要なモジュールを選択してください。  
「IM-FormatCreator 用 互換モジュール」を併せて選択してください。



- 以降は、「[移行ガイド](#)」に基づいて各種設定ファイルを編集し、warを作成し、アプリケーションサーバに展開してください。

## 4. intra-mart Accel PlatformへのStorageの移行

---

intra-mart Accel PlatformへのStorageの移行については、「[移行ガイド](#)」の「[4. intra-mart Accel PlatformへのStorageの移行](#)」を参照してください。

## 5. システム管理者 によるテナント初期設定

---

システム管理者 によるテナント初期設定については、「[移行ガイド](#)」の「[5. システム管理者 によるテナント初期設定](#)」を参照してください。

## 6. テナント初期設定後の各種メンテナンス

---

IM-FormatCreator に関する設定以外については、「[移行ガイド](#)」の「[6. テナント初期設定後の各種メンテナンス](#)」を参照してください。

### IM-FormatCreator

- 認可に関する設定を行います。

移行時には、以下の設定で認可設定が行われておりますので、各ユーザなどに対して必要な設定を行ってください。

- 管理者ユーザ

IM-FormatCreator の管理者にしたいユーザに対して、以下のいずれかの対応を実施してください。

- 対象ユーザに「BPW管理者」ロールを付与する
- 既存で設定していた権限（サブジェクト）に対し、下記の認可リソースに対するポリシーの設定をしてください。
  - リソースの種類「画面・処理」
    - リソース名「IM-FC管理者」（リソースURI : service://format\_creator/fc\_manager）
    - アクション：「実行」を「許可」に設定
  - リソースの種類「メニュー設定」
    - リソース名「IM-FormatCreator」（リソースURI : im-menu-group://menugroups/con-format-creator-top）
    - アクション：「管理」、「参照」を「許可」に設定

- 利用者ユーザ

IM-FormatCreator を利用させたいユーザに対して、以下のいずれかの対応を実施してください。

- 「BPWユーザ」ロールを付与する
- 既存で設定していた権限（サブジェクト）に対し、下記の認可リソースに対するポリシーの設定をしてください。
  - リソースの種類「画面・処理」
    - リソース名「IM-FCユーザ」（リソースURI : service://format\_creator/fc\_user）
    - アクション：「実行」を「許可」に設定
  - リソースの種類「メニュー設定」
    - リソース名「IM-FormatCreator」（リソースURI : im-menu-group://menugroups/con-format-creator-top）
    - アクション：「参照」を「許可」に設定

2. 初期設定では IM-FormatCreator に関するメニューがサイトマップにしか表示されないため、必要に応じてグローバルナビにメニューを設定してください。

本章では、IM-FormatCreator のユーザモジュール（クラス指定）を移行する場合の、最低限必要な対応について説明します。

その他の対応内容については、「[移行ガイド](#)」の「[移行（互換）向け対応](#)」を参照してください。

## クラス指定向け対応

---

intra-mart WebPlatform 7.2 の IM-FormatCreator で動作していたクラス指定のプログラムをintra-mart Accel Platform上で、そのまま動作させる場合の概要を説明します。

「クラス指定」の詳細については、「[FormatCreator プログラミングガイド](#)」を参照してください。

### 前提

---

- 本章の対応の前提は、「[移行ガイド](#)」に記載の前提に準じます。

### テーマ設定を除外するための設定

---

クラス指定で呼び出される画面については、intra-mart Accel Platform で提供するテーマを適用せずに表示しますので、theme-no-theme-path-config 設定を行います。

theme-no-theme-path-config の設定例については、「[移行ガイド](#)」の「[移行（互換）向け対応](#)」を参照してください。